

## 精神保健サービス法(MHSA)の下でのサポータティブ・ハウジング

2014 年 3 月、出版物番号 CM35.15

### 1. 恒久的サポータティブ・ハウジングとは？

恒久的サポータティブ・ハウジングは、ホームレスまたはホームレスになるリスクを持つ低収入の障害者を支援するためのボランティア・サービスを提供する、手頃な値段の住宅です。「恒久的」とは、滞在期間の制限が無いことを意味します。賃貸契約の規則を守る限り、いつまでもそこに居住できます。

### 2. MHSA は住宅を支援しますか？

はい。2006 年に、MHSA 住宅プログラムは精神障害者向けの恒久的サポータティブ・ハウジングの建設あるいは修復のための予算、4 億ドルを受け取りました。このプログラムはサポータティブ・ハウジングの重要な資金源ですが、資金には限りがあります。このプログラムの当初の目的は、1 万ユニットの恒久的サポータティブ・ハウジングでした。しかし、2013 年 4 月の州保健サービス局(DHCS)の報告書を見ると、目標は 2500 ユニットだとされ、そのうち、すぐ入居できるものは、1095 ユニットになっています。また、DHCS は、2013 年 3 月末までに MHSA 資金のうち総額 1 億 1749 万 6607 ドルが支出済みだと報告しています。

### 3. MHSA サポータティブ・ハウジングの利用資格をもつのはどんな人ですか？

MHSA サポータティブ・ハウジングは、低収入でありかつ、ホームレスまたはホームレスになるリスクにさらされている人を対象にしています。また、州法の規定に基づいた、重大な成人精神障害者、あるいは重大な情緒障害をもつ児童もしくは青年期の人物であることも、資格の要件とされます。

## 4. 「ホームレス」として認められるのはどんな人ですか？

路上生活者、または夜間に固定された定期的居住場所を持たない人はホームレスとみなされます。「ホームレス」には、シェルター、モテル、その他、借用権をもたず臨時の居住状態にある人が含まれます。

## 5. 「ホームレスになるリスクにさらされている」とは、どんな人のことですか？

ホームレスになるリスクとは、以下を含みますがこれに限定されません。

- a. 児童福祉または少年司法制度の年齢制限から外れつつある過渡的年齢の若者
- b. リスク、または過渡的な居住環境から出たばかりの人たち
- c. 退院したばかりの人たち
- d. 精神疾患者のための認可された特別治療プログラムを擁している高度看護施設から退院したばかりの人たち
- e. 精神保健リハビリテーション・センターから退院したばかりの人たち
- f. 市または郡の刑務所から出所したばかりの人たち

## 6. どのようなタイプのハウジングが利用できますか？

MHSA 住宅プログラムは、賃貸住宅と共同住宅の両方を対象にしています。アパートメント1戸または一件の家の中のベッドルーム一室への資格が与えられます。

## 7. どんなサポーターティブ・サービスがありますか？

MHSA 住宅プログラム資金への郡の申請にはすべて、適切なサービス・オプションを提供するサポーターティブ・サービスが含まれなければなりません。これには、危機介入サービス、ピアサポート、公的扶助カウンセリングなどが含まれます。そのような支援により、資格のある人々が地域社会の中でより独立して生活することができるようになります。サービスの受諾か拒否は自由で、それにより住宅を失うことはありません。

## 8. 居住者はサポーターティブ・ハウジングに、いくら支払いますか？

サポーターティブ・ハウジングの賃貸料は、ハウジングのタイプおよび補助金がいくらであるかによって、異なります。一般に賃貸料は居住者の収入の 30%を超えません。

費用に関する具体的な情報は、MHSA 住宅プログラム、またはあなたの郡の精神保健もしくは行動保健局にお問い合わせください。

## 9. ある人にサポーターティブ・ハウジングの資格があるか、誰が決めるのですか？

あなたに資格がある場合には、あなたの郡の行動または精神保健局から知らされます。

## 10. どうすれば、サポーターティブ・ハウジングに申請できますか？

あなたの地域の MHSA サポーターティブ・ハウジングへの申請方法についての情報は、あなたの地方自治体の行動もしくは精神保健局にお問い合わせください。以下は、郡の精神保健アクセス・ラインのディレクトリへのリンクです。 <http://www.dmh.ca.gov/docs/CMHDA.pdf>

## 11. MHSA サポーターティブ・ハウジングが満員の場合は、どうなりますか？

MHSA は「州および地方自治体に向け、本法案に基づくプログラムに認定・登録される資格のあるすべての子供と成人のニーズに適切に見合う資金を提供する」ことを意図しています。しかしながら、もしサポーターティブ・ハウジング・プログラムが満員の場合、郡は資格のある人が利用可能な場合に支援を得られるよう、順番待ちリストを作成することができます。あなたの地域の順番待ちリストについての情報は、あなたの地方自治体の精神保健または行動保健局にお問い合わせください。

## 12. もしサポーターティブ・ハウジングへのリクエストが郡から否定された場合に、何かできることがありますか？

はい。誰が MHSA サポーターティブ・ハウジングを獲得するのか、郡がどのようにして決定しているのか、文書による説明を求めることができます。また、郡が、MHSA サポーターティブ・ハウジングへのアクセスの否定に対処するために、「MHSA 問題解決プロセス」を設定しているかどうか、尋ねることができます。もし郡が、問題解決プロセスを設定していない場合には、それを設立するように請求することができます。また、その問題を、あなたの郡の精神保健役員会または委員会に提訴できます。さらに、擁護者や弁護士に問い合わせ、支援を得ることもできます。

### 13. MHSAS サポート型・ハウジングへの詳細をどこで入手できますか？

- MHSAS サポート型・ハウジングについての詳細情報は、あなたの郡の精神保健または行動保健局から入手できます。
- カリフォルニア州医療保健財務局は、MHSAS サポート型・ハウジング用のツールキットを発行しています。  
<http://www.dhcs.ca.gov/services/MH/Documents/MHSAToolkit-Final.pdf>.
- カリフォルニア住宅財務庁も MHSAS サポート型・ハウジングに関する情報を所有しています。  
<http://www.calhfa.ca.gov/multifamily/mhsa/process/MHSABackground.pdf>
- MHSAS が資金提供している州のいくつかのプログラムに関する情報：  
<http://www.calhfa.ca.gov/multifamily/mhsa/projects/index.htm>

ご意見をお聞かせください！本ファクトシート読了後、この短い調査に参加してフィードバックをお寄せください。

英語版：<http://fs12.formsite.com/disabilityrightsca/form54/index.html>

スペイン語版：<http://fs12.formsite.com/disabilityrightsca/form55/index.html>

*Disability Rights California* は、多数の財源から資金を得ています。資金提供者の完全なリストは、以下をご覧ください。<http://www.disabilityrightsca.org/Documents/ListofGrantsAndContracts.html>

*California Mental Health Services Authority (CalMHSA: カリフォルニア州精神保健サービス公社)* は郡政府の一組織で、個人、家族、および地域社会の精神保健改善に取り組んでいます。CalMHSA が実施する予防と早期介入は、住民投票で認められた「精神保健サービス法(提案 63 号)」を介して郡から資金を得ています。提案 63 号は、以前は十分なサービスを受けられなかった人口層およびカリフォルニア全域の多様な地域社会に精神保健サービスを拡張するために必要な資金と枠組みを提供しています。



WELLNESS • RECOVERY • RESILIENCE

